

本地正輝

ほろろ

小説家、劇作家、児童文学者。明治二十一年と八月十

二日濱島縣生れ、昭和十七年二月二十一日歿（一九八一—一九四二）。筆名徳

桐啓、濱河浪、磯貝月城、菱川信、鈴木春村、龜屋原徳等。上京

後新聞記者二兩年、大正十年來文筆生活。

著書『群生』（大正十一年七月十五日金星堂）、『少年愛國美談』（昭

和七年九月）、『白金の星』（愛國美談叢書）、『珍談可談集』（合著、

昭和八年十一月十六日大日本雄辯會講談社「キング文庫」）、『或白

の偉人』（進藤進 別府次郎主著、昭和九年一月七日浩文社）、『竹紫記念』

（龜屋原徳名、水木久美雄 白井正雄共編、昭和十一年八月）『水谷八重子

刊。水谷竹紫進徳及び遺稿集）、『偉人美談』（昭和十一年九月十日

金の星社「美談叢書」）、『國民娛樂脚本集—素人に出来る芝居の本

・第一輯』（龜屋原徳名、合著、昭和十五年一月）『二十一日國民精神總

動員中央聯盟叢刊）、『先生—師弟愛

物語集』（昭和十五年七月）『二十日金

鈴社「少年少女叢書」）、『秋晴れ—

素人演劇脚本集』（龜屋原徳名、合著

・池谷作太郎編、昭和十七年七月）『二十

一日日本文化中央聯盟「國民自覺叢

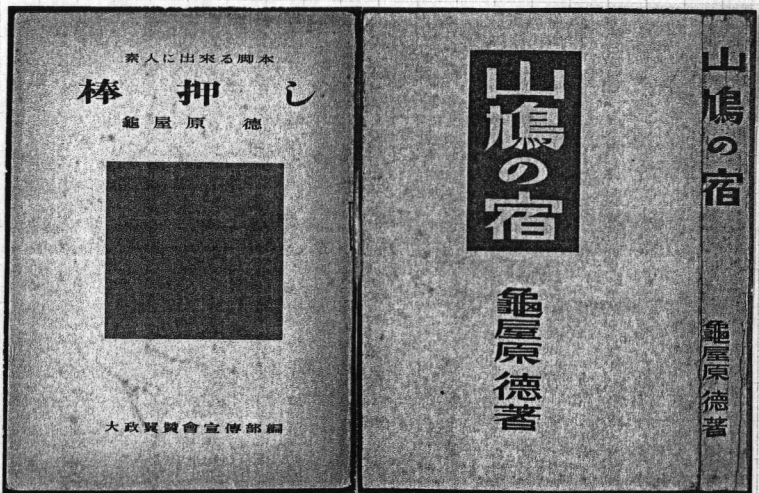
書』）、『短篇劇名作選』（同、合著



・日本移動演劇聯盟

編、昭和十七年十一

月十五日協榮出版



社）、『山鳩の宿』（同、昭和十八年二月）『二十日日本放送出版協會』、

